

共用品推進機構だより 2016年12月02日(34)

## 目次

### (156) 共用品推進機構関連記事

- ▽「アイデアコンテスト 盲学校の部 まがる白杖に最優秀賞  
一般の部 IT機器『レミノ』に」
- ▽「ブログを更新しました！」
- ▽「千代田区の障害者週間イベントにパネル・製品展示します」

### (157) 製品関連記事

- ▽「腕にクリップ血圧測定 タニタ、はさんで簡単装着」
- ▽「プリント貼り四隅にポン／ニチバン」
- ▽「靴ひも、レバーで調節／神永製作所」

### (158) その他、各種関連記事

- ▽「首都圏私鉄各社 ホームドア設置拡大」

### (159) 新刊紹介

- ▽『特別支援教育が変わるもう一步の詰め』
- ▽『自閉症スペクトラムの子のソーシャルスキルを育てる本 思春期編』
- ▽『改正障害者総合支援制度のポイント 平成30年4月完全施行』
- ▽『発達障害のある大学生への支援』
- ▽『ようこそ、マニュアルのない世界へ 特別支援教育奮闘記』

---

### (156) 共用品推進機構関連記事

- ▼「アイデアコンテスト 盲学校の部 まがる白杖に最優秀賞  
一般の部 IT機器『レミノ』に」

機構と日本点字図書館（日点）が今年度初めて実施した「目が見えない・見えにくい私だから考えついた“とっておきのアイデア”コンテスト」の入賞者が決まった。11月1日に東京で表彰式があった。盲学校の部では、高知県立盲学校高等部の生徒3人による新しい白杖のアイデア「まがるもん」が最優秀賞に決まった。

一般の部では、前橋市の小暮愛子さんが実現してほしいと願う未来のIT機器「レミノ」が最優秀賞に選ばれた。

盲学校の部には47人から59作品、一般の部には76人から134作品のアイデアが寄せられた。

（点字毎日活字版 11月24日2面より抜粋）

#### ▼「ブログを更新しました！」

・12月1日より洗濯表示が変わりました

※Facebookにリンクしています。

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>

#### ▼「千代田区の障害者週間イベントにパネル・製品展示します」

東京都千代田区が行っている障害者週間（12月3日～9日）の理解促進事業に参加し、共用品推進機構もパネルと共用品を展示します。

主催：東京都千代田区

会期：2016年12月3日（土）～12月9日（金）

午前9時～午後8時（土曜、日曜日および最終日は午後5時まで）

場所：千代田区役所1階 区民ホール

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kenko/shogaisha/shukan.html>

---

（157）製品関連記事

#### ▼「腕にクリップ血圧測定 タニタ、はさんで簡単装着」

タニタは、腕をクリップではさんで装着する家庭用血圧計を12月1日に発売すると発表した。腕に巻くカフ(腕帯)をクリップ式にしたのは国内初とい

う。片手で簡単に装着できる。発売するのは「タニタ上腕式血圧計 BP-223」。

クリップ式のカフに加え室温を測定し、低温だった場合、測定中止を促す低室温お知らせ機能も搭載した。

(日経産業新聞 11月25日19面より抜粋)

#### ▼「プリント貼り四隅にポン／ニチバン」

テープのり「てのり イチオシ」。小中高生のプリント貼りに便利なニチバンのテープのり。のり成分を工夫し、プリントの四隅にポンと押し付けるだけでノートに固定できる。プリントがずれてまっすぐ貼れない、塗りすぎでシワが出る、のりがはみ出て汚れる、といった従来ののり製品の不満に向き合った。本体色にピンクや黄色などカラフルな6色を用意した。

(日経産業新聞 11月30日19面より抜粋)

#### ▼「靴ひも、レバーで調節／神永製作所」

電子部品の製造などを手掛ける神永製作所は、靴ひもを片手で簡単に締めたり緩めたりできる製品を開発した。靴やひもの種類にかかわらず装着でき、製品についてレバーを出し入れするだけで済む。高齢者向け施設や介護施設などの需要を見込み、年間15万足分の販売を目指す。

商品名は「ルカチャ」。最初に靴ひもを製品の穴に通して結んでおく。製品に付いているレバーを引けば靴ひもが緩み、本体に押し込めば靴ひもが引っ張られて締まる仕組みだ。靴を履くたびに靴ひもを結ぶ必要がなくなり、力を入れずにひもを締めたり緩めたりできる。丸いひもや平らなひもなど、ほとんどの靴ひもに対応できるという。

(日経MJ 12月2日9面より抜粋)

---

(158) その他、各種関連記事

#### ▼「首都圏私鉄各社 ホームドア設置拡大」

首都圏の私鉄各社がホームドアの整備を早める。現在、ターミナル駅の新宿駅のみに設置する小田急電鉄は2019年度までに7駅へ拡大する。東京急行電鉄は17年度までに、主要3路線で設置駅を倍増させる。

小田急は18年度に代々木八幡、下北沢両駅でホームドアの稼働を始める。19年度には7駅に増える見通しだ。隙間を小さくする可動型の踏み台も導入する。

20年に東横線、田園都市線、大井町線の全64駅で設置完了を計画する東急も工事を急ぐ。16年度に8駅、さらに17年度に8駅で設置し、まず設置率を50%に近づける。

京王電鉄は井の頭線渋谷駅などで導入を決めた。19年度までの利用開始を目指す。羽田空港国際線ターミナル駅だけだった京浜急行電鉄は20年までに主要5駅への導入を想定している。

比較的ホームドアを整備している地下鉄でも計画が進む。東京地下鉄（東京メトロ）は銀座線、東西線、半蔵門線で設置を前倒しする方針を決めた。全線の設置率は15年度末が47%だったが、20年夏には74%を見込む。

（日経産業新聞 12月2日16面より抜粋）

---

## （159）新刊紹介

### ▼『特別支援教育が変わるもう一步の詰め』

間違えたことをした時の謝り方、給食の片づけ方、掃除の工夫など、「ここ」を押さえると特別支援学級の子どもは変わるという指導のポイントを伝える。「発達障がいの子がいるから素晴らしいクラスができる！」の続編。

著：小野隆行（おの・たかゆき）

発行：学芸みらい社

本体価格：2000円（税別）

ISBN：978-4-908637-26-1

### ▼『自閉症スペクトラムの子のソーシャルスキルを育てる本 思春期編』

自閉症スペクトラムの子どもに必要なソーシャルスキルの基礎作りを紹介。10歳頃から成人までの時期に身につけたい基本スキル、サポートのコツ、親のスキルアップなどをイラストとともに解説する。

監修：本田秀夫（ほんだ・ひでお）日戸由刈（にっど・ゆかり）

発行：講談社

本体価格：1300円（税別）

ISBN : 978-4-06-259854-5

▼『改正障害者総合支援制度のポイント 平成 30 年 4 月完全施行』

平成 30 年 4 月に完全施行される改正障害者総合支援制度のポイントを、図表を使って解説。障害者総合支援法・児童福祉法の改正後条文を、改正箇所を明確にして収載するほか、改正内容が一目で分かる新旧対照表も掲載する。

編集：中央法規出版編集部

発行：中央法規出版

本体価格：2600 円（税別）

ISBN : 978-4-8058-5444-0

▼『発達障害のある大学生への支援』

大学生活の中で十分に力を発揮することができないでいる学生たちに、どのような支援が提供できるか、すべきか。高等教育機関における教職員、支援者を対象に、発達障害のある大学生への支援の具体的方法を紹介する。

編著：高橋知音（たかはし・ともね）

著：高橋知音（たかはし・ともね）ほか

発行：金子書房

本体価格：1300 円（税別）

ISBN : 978-4-7608-9548-9

▼『ようこそ、マニュアルのない世界へ 特別支援教育奮闘記』

通常学級の体育教師を経て弱視学級や特別支援学級を受け持った著者が、表立って語られてこなかった特別支援教育の「現場」を、自らの体験を踏まえて紹介。一人ひとりの子どもにあったオーダーメイド教育の真髄を公開する。

著：原田博子（はらだ・ひろこ）

発行：サンルクス

本体価格：1900 円（税別）

ISBN : 978-4-86113-283-4

---

(編集後記)

11月26日、27日、表皮水疱症友の会の全国連絡会に参加させていただきました。皮膚が非常に弱く、軽い外力が加わるだけで水疱ができ簡単に皮膚が欠損してしまう難病で、日本に約1000人いると言われていました。

1日目は、講演、体験者からの発表、そして私から日常生活における不便さを話し合う場を提供させていただきました。

2日目は、年代の異なる本人、家族（両親・祖父母）が参加し、課題を出し合いその課題に対して、経験者からのアドバイスする時間でした。涙あり笑いありのその時間と空間は、今まで体験したことのないあたたかく貴重な時間でした。

表皮水疱症の専門医は、日本に5名。そのうちのお一人でご自身も表皮水疱症の医師の方と宿泊の部屋が同室となり、夜遅くまで多くのことを語りあい、お互いの共通の夢に繋がりそうです。下記のホームページ、是非ご覧いただけたらと思います。(星川安之)

表皮水疱症友の会 DebRA Japan : <http://www.debrajapan.com/home.html>

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>